



すべての子に夢と目標を持たせる取組②

それは ふせん紙



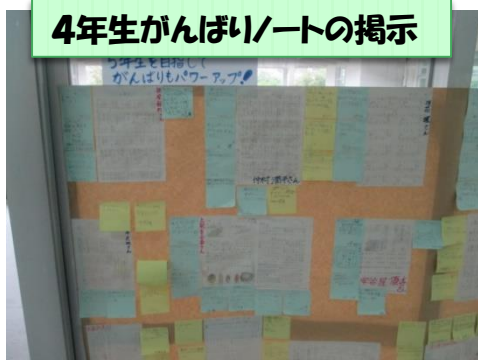
先日学校だより17号に引き続き「すべての子に夢や希望を持たせる取組」パート②です。今回は、ふせん紙の取組を紹介します。

ふせん紙はよりよい人間関係作りの有効なツールです。掲示板には、ノートや作品がはられ、それには先生のコメントやお友達のふせん紙があります。子ども達は普段日常を共に過ごしていると相手の「足りない部分」がよく見えてきて、そのマイナスをゼロにしようと、文句を言ったり喧嘩したりしがちになります

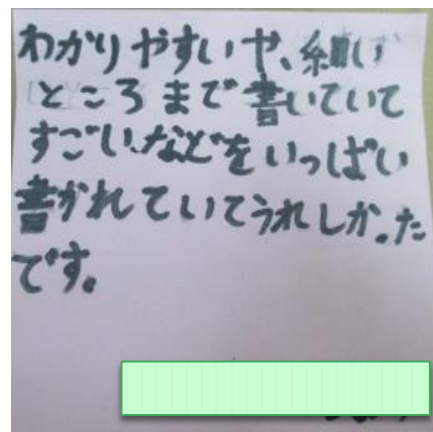
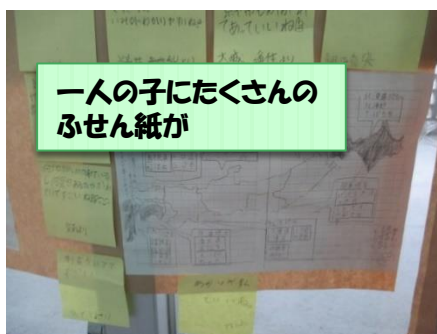
しかし、良い部分にフォーカスをあて、リスペクトを伝えることはとても大切です。相手の良さを認め、共にうれしくなるふせん紙の取組は自尊感情を高め、夢・希望を育んでくれます。

4年生のがんばりノートの掲示です。自分のノートにはられたふせん紙をみて下記のように喜んでいます。

4年生がんばりノートの掲示



一人の子にたくさんのふせん紙が



新春書き初め会1/9

みんな一生懸命でした。

夢実現に向けて



誠心誠意思いを込めて

お知らせ



前学校評議委員の比嘉さんよりステキな盛り花のプレゼントがありました。

